(51) 国際特許分類7:

C07D 471/04, A61K

31/4545, 31/5377, A61P 3/10, 43/00

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2004/017828

(22) 国際出願日:

2004年11月24日(24.11.2004)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願 2003-396242

2003年11月26日(26.11.2003) P

特願 2003-419427

2003年12月17日(17.12.2003)

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 住友製薬 株式会社 (SUMITOMO PHARMACEUTICALS CO., LTD.) [JP/JP]; 〒5418510 大阪府大阪市中央区道修町 2丁目2番8号Osaka (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 中平 博之 (NAKAHIRA, Hiroyuki) [JP/JP]: 〒5540022 大阪府大 阪市此花区春日出中3丁目1番98号住友製薬株 式会社内 Osaka (JP). 木村 英憲 (KIMURA, Hidenori) [JP/JP]; 〒5540022 大阪府大阪市此花区春日出中3丁 目 1 番 9 8 号 住友製薬株式会社内 Osaka (JP). 小林 友則 (KOBAYASHI, Tomonori) [JP/JP]; 〒5540022 大 阪府大阪市此花区春日出中3丁目1番98号住 友製薬株式会社内 Osaka (JP). 方違 均 (HOCHIGAI, Hitoshi) [JP/JP]; 〒5540022 大阪府大阪市此花区春日 出中 3 丁目 1 番 9 8 号 住友製薬株式会社内 Osaka (JP).

(74) 代理人: 五十部 穣 (ISOBE, Yutaka); 〒5540022 大阪 府大阪市此花区春日出中3丁目1番98号住友製 薬株式会社 知的財産部内 Osaka (JP).

(81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR,

/続葉有]

(54) Title: NOVEL CONDENSED IMIDAZOLE DERIVATIVE

(54) 発明の名称: 新規縮合イミダゾール誘導体

$$\begin{array}{c|c}
R^1 & & & \\
R^2 & & & \\
R^3 & & & \\
R^4 & & & \\
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|c}
R^6 \\
Y - NH_2 \\
N \\
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|c}
(1) \\
R^5 \\
\end{array}$$

$$\frac{1}{N} = \frac{1}{N} = \frac{1}$$

Disclosed is a compound (57) Abstract: represented by the formula (I) below which has a high DPP-IV inhibitory activity and is improved in safety, toxicity and the like. Also disclosed is a prodrug of such a compound and pharmaceutically acceptable salts of them. [In the formula, R1 represents a hydrogen atom, an optionally substituted alkyl group or the like; R² and R³ independently represent a hydrogen atom, an optionally substituted alkyl group or the like; R4 and R5 independently represent a hydrogen atom, an optionally substituted alkyl group or the like; R6 represents a hydrogen atom, an optionally substituted aryl group or the like; and -Y-NH2 represents a group represented by the following formula (A): (wherein m is 0, 1 or 2; and R⁷ may not exist or one or two R⁷ may exist and independently represent an optionally

(A) substituted alkyl group or the like.] (57) 要約: DPP-IV阻害活性が高く、安全性、毒性等で改善された化合物として、下記式(1)で表される化合物もしくはそのプロドラッグ、またはそれらの薬学上許容される塩を提供する。 [式中、R¹は水素原子、置換されてもよいアルキル基等を表面・R²およびR³は、各々独立して、水素原子、置換されてもよいアルキル基等を表す。 R⁴およびR⁵は、各々独立して、水素原子、置換されてもよいアルキル基等を表す。 R⁴およびR⁵は、各々独立して、水素原子、置換されてもよいアルキル基等を表す。 R⁴およびR⁵は、各々独立して、水素原子、置換されてもよいアルキル基等を表す。 R⁴およびR⁵は、各々独立して、水素原子、置換されてもよいアルキル基等を表す。 R⁴およびR⁵は、各々独立して、水素原子、置換されてもよいアルキル基等を表す。 R⁴およびR⁵は、各々独立して、水素原子、置換されてもよいアルキル基等を表す。 R⁴およびR⁵は、各々独立して、水素原子、置換されてもよいアリール基等を表す。 R6は水素原子、置換されてもよいアリール基等を表す。 R6は水素原子、置換されてもよいアリール基等を表す。 R6は水素原子、置換されてもよいアリール基等を表す。 R6は水素原子、置換されてもよいアリール基等を表す。 R6は水素原子、置換されてもよいアリール基等を表す。 R6は水素原子、置換されてもよいアリール基等を表す。 R6は水素原子、

● 独立して、水素原子、置換されてもよいアルキル基等を表す。R⁶は水素原子、置換されてもよいアリール基等を表す。-Y-NH₂は式(A)で表される基等を表す。(m1は0、1、または2を表し、R⁷は、存在しないか、1つまたは2つ存在し、各々独立して、置換されてもよいアルキル基等を表す。)]

BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, Fl, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, 1.T, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARJPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG,

CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, Cl, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。